

創立時 ■ 利他愛善の奉仕を

1976(昭和51)年2月～1976(昭和51)年6月

R.I.会長 インバッサイ.デ.メロ
 ガバナー 千 宗室
 会長 中川一夫
 幹事 森 力造

R.I.テーマ■人間に威信を



会長
中川一夫

利他愛善の奉仕を

佐藤国際ロータリー第365地区パストガバナー、片山長浜市長並びに多数の来賓各位の御臨席を得て、そして又スポンサークラブである長浜ロータリークラブ会員多数のお越を得て、新しいクラブが誕生出来たことを私はうれしく思います。

今から25年前に、長浜ロータリークラブをつくるという事で選ばれ、京都ロータリークラブへ足しげく日参致しまして、全国で50番目の小さな街にクラブをつくり、その間言葉に言えない経験をしており、今後も又大変苦しい経験をするのではないかと危惧を致しております。

長浜東ロータリークラブの産婆役をお引き受けした時から覚悟はしていたものの、25年前の若さと、老境に入っている現在とではスタミナが違います。然しながら長浜ロータリークラブの皆様が全員一丸となって協力していただき、新しい人達が集って下さいました。

新しいメンバーは入会以前より、ロータリアンらしい人格を備えられた立派な方達ばかりで本日まで5回の勉強会にも、定刻より遅れることなく熱心に学んで戴きました。そしてスポンサークラブよりの転属メンバーがエキスパートとして協力し、発会迄3ヶ月もたたないうちに新クラブを結成出来た事は大変うれしいことであり、新クラブ会長として私は本当に幸せ者であります。

長浜ロータリークラブは、25年間限りない奉仕を展開して来られました。

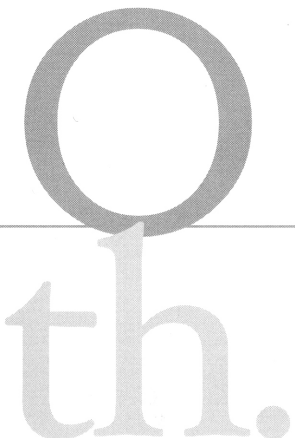
長浜東ロータリークラブは、親クラブに負けない独自の奉仕を展開しなければなりません。相言葉として“手をたたこう、声をかけよう、肩をたたこう”と申し合せをして和合を持っていき度いと思います。皆様と利他愛善の奉仕を守ることを誓いまして、御叱正と御懇情をお願いして、会長の挨拶と

致します。

(創立时会報第1号より)



◀ 創立時の会報第1号



理事・役員および委員会構成

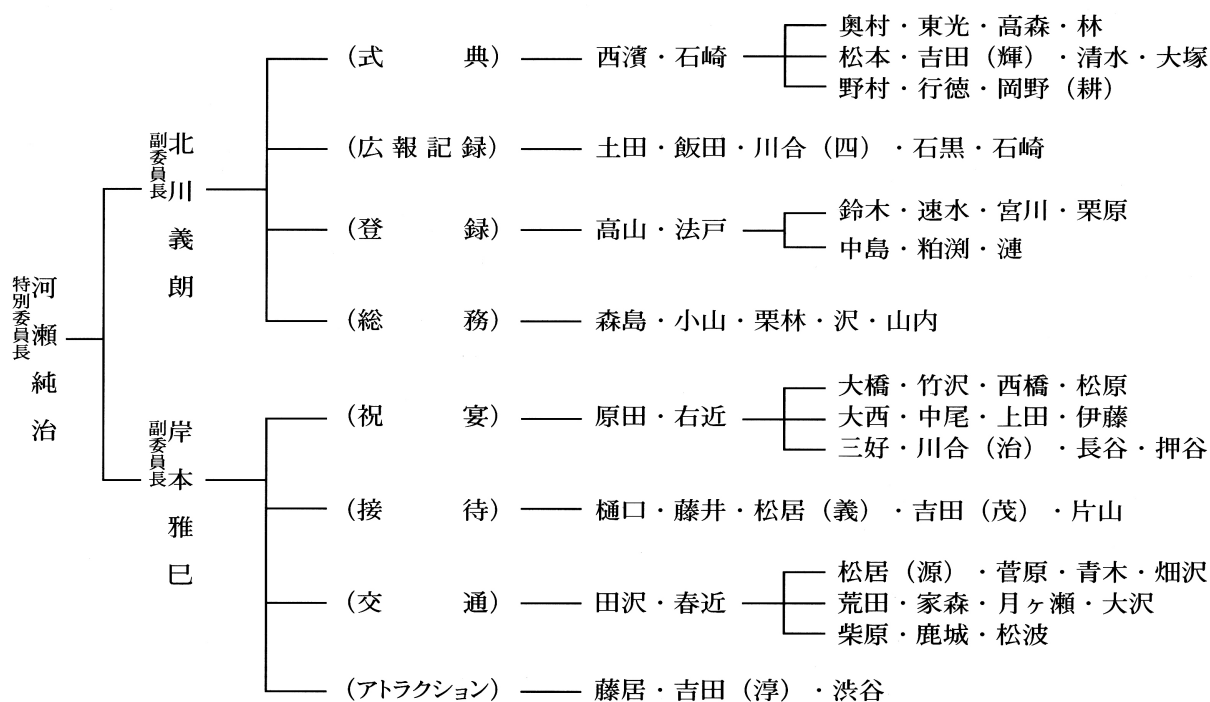
創立時

会 長	中川一夫 (理事)	S. A. A.	岡野捨男 (理事)	国際奉仕	森島英祐 (理事)
副 会 長	河瀬純治 (理事)	副S.A.A.	安達俊朗	青少年奉仕	春近 博 (理事)
幹 事	森 力造	職業奉仕	高山富二 (理事)	情 報	北川義朗 (理事)
副 幹 事	土田宣孝	社会奉仕	原田良策 (理事)	会 計	永井東太郎 (理事)

委員会名		委員長	副委員長	委員
ク ラ ブ サ ー ビ ス	親 睦 活 動	右近豊		石崎章 川合治 長谷幸治 押谷仁一 渋谷治巳 上田勇治 伊藤正基 行徳憲三 岡野耕一 大塚功三 吉田輝久 西橋建男 菅原右一
	プ ロ グ ラ ム	岸本雅己		三好俊朗 高森嘉郎 月ヶ瀬松美 清水兵衛 宮川将蔵 藤居利夫 竹沢進
	出 席	藤井浩		青木吉弥 速水喜八郎 鈴木徳兵衛
	会 報 ・ 雑 誌	土田宣孝		川合四郎 石黒宏平
	広 報	飯田良雄		家森実 奥村久呂志
	情 報	北川義朗		林平 松本博文
	職 業 分 類	小山仁朗		東光保隆 吉田茂
	会 員 選 考	樋口松太郎		松居源治郎 松居義雄
会 員 増 強	法戸源治		荒田徳嘉 山内一好	
職 業 奉 仕	高山富二		鹿城鎮夫 粕淵忠司 大沢一雄 漣藤七	
社 会 奉 仕	原田良策		松原秀雄 大橋佐平 大西一男 中尾禧夫	
国 際 奉 仕	森島英祐		西濱勲 野村利雄 澤直樹 田沢俊夫	
青 少 年 奉 仕	春近博		柴原明 吉田淳蔵 松波征文 中島捨雄	
みどりの森特別委員会	中川一夫		原田良策 竹沢進 渋谷治巳 松波征文 西濱勲 野村俊雄 岸本雅巳 高森嘉郎 岡野耕一	

認証状伝達式組織表

特別代表 中川一夫 S.A.A. 岡野捨男
 会長 中川一夫 副S.A.A. 安達俊朗
 幹事 森 力造 会計 永井東太郎



- 1.21 勉強会
- 26 長浜クラブ例会参加見学
- 2. 5 例会リハーサル
- 12 創立例会に対しての計画及びその他
- 20 創立総会
- 3. 7 認証状伝達式特別委員会発足
委員長 河瀬・副委員長 北川 岸本
- 5.26 認証状伝達式 (於 長浜市民会館 於 長浜縮緬会館)
「ロータリーの森」記念植樹 (於 長浜豊公園)
- 6.25 年度末懇親会 (於 住文)